

国際協力、Gemini他

- Gemini新所長はMarkus Kissler-Patig from ESO、8月から [アクションアイテム] (2012/3/29)
- Geminiにつける？ (2012/3/7)
 - 視野を限定しているのは第3鏡(ベントカセグレン)。これを取り払えば10分角より広くできると考えられるが、Geminiのすぐに装置を切り替えられるという運用上の利点を捨てることになる。
 - Gemini-Nの現在の新装置のpriorityとしては、X-shooter likeな分光器、可視高分散分光器などの方が高いようだ。
 - 日本がGeminiの装置に関わる場合、科研費など外部資金をうまくとってこることができるか。
 - 6月にVictoriaで開かれるGemini-NのAOに関する会議で議論されるだろう
- 可変副鏡、複数レーザー、AOシステム Geminiでの検討ではこれを15MDできると考えているようだ (2012/2/8)

国際協力、Gemini他

- M. Chun, D. Simonsとのミーティング(2012/1/19)
 - GeminiでのGLAOで視野を7分角に限定しているのはM3(ベントカセグレンの鏡)
 - Geminiの次の装置としては、X-shooter likeなものが最優先となったが、Dougとしては引き続きGemini-NにGLAOを導入することを推進すべきと考えている。4月にGemini Science Committee、6月にVictoriaでGemini-NのAOに関するミーティング、7月にUsers meetingというスケジュールで、その中でGLAOをプロモートしていければと考えている。
 - 協力体制について
 - マウナケア 8m級に少なくとも1つGLAOが必要という認識は一致。
 - 協力の在り方については、まずはシーイング調査、サイエンスでの協力は考えられる。装置を提供する、in-kindで開発に貢献、など。
 - → (C) Geminiは関係機関が多く、Gemini自体と協力して装置を作るのは大変。
 - → (C) Geminiとの協力というより、個別の興味をもつ機関と協力する、という感じではないか。他のプロジェクトと協力する機関の取り合いになるかも。
 - DougはすばるUMでGeminiでのGLAOへの取り組みについて話すことに積極的。本人はCFHTに移るがすばるとGeminiとの協力については引き継ぐとのこと。
 - すばるとGeminiどちらにつけるかについてはあまり突っ込んで議論はしなかった。すばるは主焦点を含め装置が非常に多く、さらに可変副鏡となると大変であるという指摘、一方Geminiだと7分角では視野の広さでは従来からの大きな飛躍とはならない点も指摘。
 - 他に想定される協力機関は？ → 韓国は広視野近赤外サイエンスに興味があるだろうが、開発に乗り出すかどうか。

国際協力、Gemini他

- Geminiの次世代AOとマージ (2012/1/5)
 - GeminiのチームはGeminiにつけたいと考えるだろう。ただし実際に開発する機関はGeminiに搭載することを必ずしも前提としていないかもしれない、すなわちすばるにつける場合も考えられるかもしれない
 - すばるとしても、科研費を獲得するためには「すばる望遠鏡の性能向上」を謳う必要があるだろう。開発チームとしては、すばるに搭載したい。
 - すばるにつける場合の得失
 - すばるの性能向上を果たせる
 - 望遠鏡構造の高い剛性
 - 頻繁な主焦点部の交換 (Geminiなら可変副鏡をつけたままにできる)
 - 光学系: Geminiで10分を超える視野が達成できるか？ 以前のGLAOレポートは7分角
 - (C) Gemini、すばるそれぞれがGLAOを実現するよう進んでいくことになるのでは
 - (C) DougはGeminiを離れるのでその後のGeminiでのGLAOの進み方は不明
 - (C) Dougはマウナケア全体でのAOに関するコラボレーションを提案している。 これについての展望を聞いておくのもよいのでは。
 - (C) マウナケアの8m級に一つはGLAOが必要という認識を共有すること
 - (C) 今回の目的としては、
 - ・ お互いの現在の検討状況を共有すること
 - ・ 検討にあたっての意見交換などを行える環境を作っていくこと
 - ・ シーイング調査での協力の可能性を探ること
 - ・ 今後の開発面での協力関係についての展望を意見交換しておくこと
 - (C) Magellan, LBTなどのGLAOを見に行き、開発、運用などでの実際の経験について調査するのはよいのではないか。
- (C) GeminiとしてはGeminiでGLAOを実現したいだろう。お互いに相手の望遠鏡でのGLAO実現を目指すとしたらどのような協力が考えられるか、これまで具体的に考えてはいないので、検討をはじめるのは有意義だろう。(2011/12/12)

国際協力、Gemini他

- Gemini GLAO feasibility study.
- 次世代AOワークショップ準備(2011/6/2)
 - 議論でのGemini / CFHT / Keckとの連携はどのようにするか？ → 彼らが検討しているAOについては大屋さんの講演の中で触れる。議論ではどのような協同が考えられるかを話しあう。高見さんにキックオフしてもらう。
- Doug Simons Gemini所長から退任したが、今後はMauna Kea observatoryのcoordinationおよびGLAOの実現をやりたいとのこと (2011/5/10)
- Geminiとの共同について (2011/4/7)
 - GeminiとしてもGLAOに引き続き関心がある(Chris Packham、Doug Simonsとの話)。
 - どのような形で進め得るか？ → GLAOの実際の検討はGeminiの検討をベースとしており、検討を行った人たちとのつながりがある。
 - GLAOを進める場合、GLAOは望遠鏡アップグレード的な位置づけが大きい。需要の大きさによるが、Geminiにもすばるにもあってもよいかもしれない。開発過程は共通化できるところはしてコスト低減を図るのはよい。
- (C) GeminiでのGLAO導入は、サイエンスドリブンというより、Operation Driven で、Queue観測でFWHM<0.3"の夜数がこれくらい増える、といった書き方をしている。 → (C) 同様のメリットはすばるにもあるのでは。(2011/1/25)

ハワイ観測所とTMTとの関係

- Q: TMTとすばる、ハワイ観測所での力の配分はどう考えるか？
 - A(高見): かなりのリソースをTMTに割かざるを得ないだろうが、どのようなリソースが必要かは検討中。
 - このプロジェクトに観測所から多く開発人員を投入はできないだろう。
 - 科研費による予算で人員を雇用する形だろう
 - TMTの建設フェーズでの人員体制を、ハワイ観測所、TMTプロジェクトオフィスが立案していくことが求められている。
 - すばるのngAOをすばるの開発計画として入れ込んだものとして、すばる側に携わる人員の見積を行う必要があるだろう。
 - すばるUMでは、TMTを推進することも踏まえて、この計画を進めることの是非を議論してもらいたい。
 - 我々としては、TMTとの役割分担、すばるが第一線の成果を出し続けるため、といった観点で赤外線の後世代facility instrumentとしてGLAOがあるべきと考えているが、リソースが限られていることを踏まえて、推進しようという段階になって異論が出ないように、コンセンサスを形成しておくことが大切。UMのセッション内容は岩田提案でOK 必要な打合せはメールで。
- TMTにむけた体制を整え実現に向けて進んでいく必要。

他のTMT関係

- すばるGLAO、TMT、HST、JWSTの観測仕様の比較 (岩田) (2012/5/10)
- TMT用AOの検討 (2012/3/29)
 - すばるGLAOのシミュレーションを行ってきたが、30m望遠鏡 + ASMでの広視野観測の可能性、30mでの銀河観測のシミュレーションに発展させることができるのでは。
 - TMT向けのAO simulationは、GLAOはあまりないので検討の価値あり。
 - MOAOの場合FoRが5'くらい、ターゲット数が十分稼げるかが課題。もっと視野を広くできるかはAOの技術の課題。→ 検討報告書の後の作業アイテムとして検討
- TMTでGLAOを実現する方がよいことはないか？(2012/3/7)
 - (C) TMTの場合MOAOの方がメリットが大きいであろう
 - (C) 装置でGLAOを実装するのは重量制限から難しい
- TMT時代のすばるの赤外線での将来計画という位置づけで議論してもらおう。(2011/12/12)
- TMTとの関係について記述が必要。サイエンスケースでもTMTで行うものとすばる広視野AOで行うものの区別に留意してもらおう (2011/11/12)
- 非常に高い解像度が必要なサイエンスはTMTでやるべき。スペースとの競合を考えると広視野多天体分光、多天体面分光が今後8m級で実現すべき機能というのはすっきりしているのでは。(2011/9/15)
- 広視野補償光学系 (MOAO for TMT)のシミュレーション (秋山) (2011/6/2)
- TMTのサイト調査の結果の利用
- 岡本さんがTMT面分光のための銀河モデルを作成した